
株式会社フィスコ

2007年12月期 決算短信補足説明資料

2008年2月14日

当期の主な取り組み

2007年12月期におきましては、主な施策として下記を実施いたしました。

1. 提供サービスの多様化に向けた取り組み

投資家コミュニティーサイト「**ファイ**」の導入

新しい株価指数「**FINDEX**」の開発

Web対応の法人向けサービスの提供開始

金融法人向けコンプライアンス教育教材の提供開始

株式会社フィナンシャルプラス（株価自動予測サービス「**LaQoo+**（ラクープラス）」による投資助言事業を展開）の子会社化

シグマベイスキャピタル株式会社（主に法人を対象とする金融関連教育事業を展開）の子会社化

株式会社エヌ・エヌ・エー（アジア各国、オーストラリア、欧州での現地経済・ビジネス情報の編集・発行および日本国内でのニュース配信を展開）との資本・業務提携

楽天証券株式会社との、個人投資家向け情報提供業務の成長に向けた相互協力を目的とした業務提携

当期の主な取り組み

2. **アセットマネジメント分野での事業拡大に向けた取り組み (子会社株式会社フィスコアセットマネジメントにおける取り組み)**

投資信託委託業者としての認可取得

私募・公募投信の募集開始

伊藤忠商事株式会社との、投資運用業務の成長に向けた相互協力を
目的とした資本・業務提携

比較連結損益計算書 主要項目(前期末比)

(単位:百万円)

	第14期(2007年12月期) 対売上比		第13期(2006年12月期) 対売上比		増減	前年比
売上高	1,083	-	981	-	102	+10.4%
売上原価	380	35.1%	278	28.4%	101	+36.4%
売上総利益	702	64.9%	702	71.6%	0	+0.1%
販売管理費	869	80.3%	659	67.2%	209	+31.8%
営業利益	166	-15.4%	42	4.4%	- 209	-
経常利益	196	-18.2%	39	4.0%	- 235	-
当期純利益	76	-7.0%	22	2.3%	- 99	-
従業員数	68(7)	-	46(7)	-	22(0)	-
1株当たり当期純利益	2,325円55銭		733円83銭		-	-

連結損益計算書 主要項目増減要因（前年同期比）

1. 主たる増収要因

情報サービス事業	+ 42百万円 (前期比+4.6%)
・リアルタイムサービス	+ 46百万円 (前期比+10.0%)
・主要提供先への契約内容改定	
・アウトソーシングサービス	+ 35百万円 (前期比+23.7%)
・為替情報のニーズ拡大	
コンサルティング事業	+ 8百万円 (前期比+20.7%)
・RPテック社	+ 12百万円 (前期比+4252.9%)
・金融機関等へのスポット案件受託	
教育事業	+ 51百万円 (前期比+212.4%)
・シグマベイスキャピタル社(新規連結子会社)	+ 32百万円
・コンプライアンス教材の販売開始(新規事業)	+ 5百万円
・金融機関等のセミナー需要増加	+ 9百万円

連結損益計算書 主要項目増減要因（前年同期比）

2. 主たる減益要因

売上原価の増加 + 101百万円(前期比+36.4%)

- .FAM一投信委託事業等に伴う原価増 + 30百万円
- .コンテンツ拡充に伴う労務費増加 + 31百万円
- .連結子会社2社増加に伴う影響 + 17百万円

販売管理費の増加 + 209百万円(前期比+31.8%)

- .FAM一投信委託事業立ち上げに伴う関連費用
 - (人員増加による人件費増) + 47百万円
 - (事務所移転に伴う諸経費増) + 11百万円
- .当社業容拡大に伴う人件費増加 + 18百万円
- .システム関連維持費用(ECサイト拡充) + 60百万円
- .連結子会社2社増加に伴う影響 + 54百万円

比較連結貸借対照表 主要項目(前期末比)

科目	第14期 (平成19年12月期)		第13期 (平成18年12月期)		差異
	(百万円)	構成比	(百万円)	構成比	
(資産の部)					
流動資産	1,240	58.4%	837	62.1%	402
固定資産	876	41.3%	504	37.4%	372
1.有形固定資産	100	4.7%	65	4.8%	34
2.無形固定資産	176	8.3%	141	10.5%	35
3.投資その他の資産	600	28.3%	297	22.1%	302
繰延資産	6	0.3%	7	0.5%	1
資産合計	2,122	100.0%	1,349	100.0%	773
(負債の部)					
流動負債	220	10.4%	101	7.5%	118
固定負債	355	16.7%	39	2.9%	316
負債合計	575	27.1%	141	10.5%	434
(純資産の部)					
資本金	748	35.2%	720	53.4%	27
利益剰余金	13	-0.6%	87	6.5%	100
評価・換算差額等	23	-1.1%	0	0.0%	23
少数株主持分	476	22.4%	41	3.0%	434
純資産合計	1,546	72.9%	1,208	89.5%	338
負債純資産合計	2,122	100.0%	1,349	100.0%	773

連結貸借対照表 主要項目増減要因(前期末比)

1. 資産の部 主な変動要因

現預金	+ 424百万円	<ul style="list-style-type: none"> ・ FAM、伊藤忠の第三者割当増資受入れ ・ 当社の証券会社預け金を振替 ・ 新規子会社2社保有資産の計上
証券会社預け金	92百万円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当社現預金への振替
たな卸資産	+ 48百万円	<ul style="list-style-type: none"> ・ シグマ・イクピ° 外の保有資産計上
備品及び設備	+ 27百万円	<ul style="list-style-type: none"> ・ FAMの事務所移転による備品設備増加 ・ 新規子会社2社保有資産の計上
のれん (前期「営業権」及び「連結調整勘定」)	+ 66百万円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規連結子会社2社株式取得
ソフトウェア	19百万円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 償却
ソフトウェア仮勘定	13百万円	<ul style="list-style-type: none"> ・ ソフトウェア完成による振替
投資有価証券	+ 257百万円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 株式会社エヌ・エヌ・エー株式取得
差入保証金	+ 35百万円	<ul style="list-style-type: none"> ・ FAM事務所移転に伴う保証金差入れ

連結貸借対照表 主要項目増減要因(前期末比)

2. 負債の部 主な変動要因

短期借入金	+ 104百万円	・株式会社エヌ・エヌ・エーおよび FAM増資資金の一部借入れ ・新規子会社2社保有負債の計上
-------	----------	--

長期借入金	+ 309百万円	・ 同上
-------	----------	------

3. 純資産の部 主な変動要因

資本金	+ 27百万円	・ストック・オプション及びワラント行使
-----	---------	---------------------

利益剰余金	100百万円	・当期純損失及び配当金支払い
-------	--------	----------------

評価・換算差額等	23百万円	・株式市場調整による保有資産差額
----------	-------	------------------

少数株主持分	+ 434百万円	・FAM、伊藤忠への第三者割当増資
--------	----------	-------------------